



健康テラス



かかりつけ医とは



医療法人和幸会しもぐち内科
下口 和矩 先生

「かかりつけ医とは」と聞かれて、どのようなイメージを持たれますか。風邪や高血圧症などの病気相談をし、診察を受け、薬を処方した先生のことだと思っておられますか。

近年、厚生労働省や日本医師会は、かかりつけ医として求められる役割の多様化を勧めています。日本医師会では、かかりつけ医師を健康に関することを何でも相談できる上、最新の医療情報を熟知し、必要な時は専門医療機関を紹介してくれる、身近にいて頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師のこととしています。

言い替えば、日常診療において患者さんの疾患に対して最適な医療(専門病院の紹介を含め)の情報および治療を提供すること。つぎに、健康診断や予防接種など健康相談を受け付けること。さらに、65歳以上の介護保険や主治医意見書の作成やその相談、在宅医療や訪問診療の相談、人生の最期に受けることができる医療や介護の相談、認知症に関わる相談等を本人と家族(時には医療スタッフを含め)を含め話し合うことが求められています。かかりつけ医として実践するためにも、医師と患者さんの信頼関係が必要では無いでしょうか。

ガンパリスト

長与ボンバース

3月30日～4月1日に群馬県で開かれる春季全日本小学生男子ソフトボール大会に出場します。

昨年10月の長崎県予選は準優勝。今年1月中旬の「出場決定」の吉報を心待ちにしながら、毎週土、日曜の全体練習や日々の自主トレなどに励んできました。現在、部員は男女33人。「全員主役」を掲げ、初心者や下級生のジュニアチームを含めて楽しく活動しています。新6年生以下で挑む今回の全国舞台で経験を積み、新年度の全選手のさらなる盛り上がりにつなげたいと思いますので、応援よろしくをお願いします。

